

令和 年 月 日

(受注者)

所在地 住所
商号又は名称 名称
代表者職/氏名 代表者職・氏名 様

高知市長 岡 崎 誠 也

委託業務成績評定通知書

下記の委託業務について、高知市土木・建築設計等委託業務評定要綱に基づき
評定した結果を通知いたします。
なお、評定結果に不服があるときは、この書面の通知を受けた日から起算して
14日（「休日」を含む）以内に書面により、説明を求めることが出来ます。

記

委託業務名	〇〇新築工事に伴う設計委託業務
業務場所	高知市
履行期間	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日
業務委託料	0 円
完了年月日	令和 年 月 日
検査年月日	令和 年 月 日
業務評定点	#DIV/0! 点

※ お問い合わせ先 〒780-8571 高知市本町五丁目 1 番45号
高知市役所総務部契約課
Tel 088-823-9416

業務評定点（総合点）の内訳

委託業務名 ○○新築工事に伴う設計委託業務

受注者 名称 代表者職・氏名

業務評定点（総合点：減点無し） 65 点

業務履行中に生じた事由による減点 点

業務完了後に生じた事由による減点 点

業務評定点（総合点：減点無し）の加減点数の評価項目別内訳

評価項目		評価の視点	項目の分類	指標	得点		配点
業務の実施能力	業務実施体制	業務態勢、自主管理	基礎	—	0.00	／	0.00
	管理技術者の能力	業務の全体把握、工程管理、取組姿勢、責任感の強さ、説明力（プレゼンテーション力）、協調性	基礎	—	0.00	／	0.00
	主任担当技術者の能力	他分野との調整、工程管理、取組姿勢、責任感の強さ、説明力（プレゼンテーション力）、協調性	基礎	—	0.00	／	0.00
業務の実施状況	業務履行中の説明資料（途中成果物）に関する評価	記載の程度、途中成果物の内容	基礎	—	0.00	／	0.00
	調整及び説明、対応の迅速性	基礎：打合せ内容の理解、記録、指示・協議事項への対応 創意工夫：設計提案等の説明（プレゼンテーション力）	基礎	—	0.00	／	0.00
			創意工夫	## #####	0.00	／	0.00
	与条件の理解、業務への反映（設計提案）	基礎：与条件の理解、円滑な業務遂行、技術的検討、仕様書・基準類の理解、施工に関する一般的な知識 創意工夫：創意工夫、積極的な提案、専門的な知識、法令等の理解、特定行政庁等との調整	基礎	—	0.00	／	0.00
			創意工夫	## #####	0.00	／	0.00
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度、成果物の内容	基礎	—	0.00	／	0.00
	課題への対応	課題（物理的条件、社会的条件、要望、コスト）への対応	創意工夫	## #####	0.00	／	0.00
小計（基礎項目）					0.00	／	0.00
小計（創意工夫項目）					0.00	／	0.00
合計					#DIV/0!	／	35.00

（表の見方）

- 1) 評定点は65点を標準として加減点最大±35点で算出している。
- 2) 加減点数の項目別の配点は、業務内容によって異なる。
- 3) 本業務の受注者が得点した点数を項目別に指標化している。
- 4) 指標は0を標準（加減点なし）とし、-100から+100までの整数で表示している。
- 5) 「創意工夫の余地の小さい業務」については、創意工夫項目の評価を行わない。

決 裁 欄	委託業務担当部		副部長	部長	契約担当部		副部長	部長
	係	係 長	課長補佐	課 長	係	係 長	課長補佐	課 長
委 託 業 務 名		〇〇新築工事に伴う設計委託業務						
業 務 場 所		高知市			業務委託料	0 円		
受 注 者	住所			契約年月日	令和 年 月 日			
	名称			完了年月日	令和 年 月 日			
	代表者職・氏名			完了 年 月 日 了 検 査 日	令和 年 月 日			
履 行 期 間	自 令和 年 月 日		総括監督員 職氏名					
	至 令和 年 月 日		監督員 職氏名		〇 〇 □ □ □ □			
管 理 技 術 者 氏 名		× × × ×			管理技術者評定点	#DIV/0! 点		
第一次評定者職氏名		〇 〇 □ □ □ □					印	
第二次評定者職氏名							印	
最終評定者職氏名		〇 〇 △ △ △ △					印	
評価項目		第一次 評定者評定点	第二次 評定者評定点	最 終 評定者評定点	評定計 ③			
業務の 実施能力	業務実施体制	0		0	0.00			
	管理技術者の能力	0		0	0.00			
	主任担当技術者の能力	0		0	0.00			
業務の 実施状況	業務履行中の説明資料	0		0	0.00			
	調整及び説明、対応の迅速性	0		0	0.00			
	与条件の理解、業務への反映	0		0	0.00			
業務目的 の達成度	業務目的の達成度	0		0	0.00			
評定点の 計算	得点 ①	0		0	0.00			
	配点 ②	0		0	0			
	評定点 (65+35×①/②)	#DIV/0!		#DIV/0!	#DIV/0!			
業務履行中に生じた事由による減点 ④								
業務完了後に生じた事由による減点 ⑤								
総合点 (評定計 ③)+④+⑤		#DIV/0! 点						

注) 1 評定計③は、小数点以下第3位を四捨五入した数値とする。
2 評定点は、小数点以下を四捨五入した整数とする。
3 総合点は、各評定者の項目別合計である評定計③により算出される。

採点表

業 務 情 報			
発 注 者 (高知市)			
委 託 業 務 名 (○○新築工事に伴う設計委託業務)			
発 注 方 式 ()			
業 務 分 類 () ※創意工夫の余地が大きい業務は1、小さい業務は2を入力する。			
調査員比率	総 括 (0.00)	その他調査員 (0.00)	ERROR ! 合計を1にしてください
各分野比率	建築意匠 (0.000)	建築構造 (0.000)	建築積算 (0.000)
(0か数字を記入)	電気設備 (0.000)	電気積算 (0.000)	ERROR !
	機械設備 (0.000)	機械積算 (0.000)	合計が1になるように設定 !
受 注 者 (名称		代表者職・氏名)	
協力事務所 ()			
業務評定点			
基礎点		(65.0)	
総合点(基礎点と同一値)		(65.0)	
管理技術者評定点			
管理技術者		(#####)	
業務評定点(総合点:減点無し)の分野別内訳			
建築意匠		(-)	
建築構造		(-)	
建築積算		(-)	
電気設備		(-)	
電気設備積算		(-)	
機械設備		(-)	
機械設備積算		(-)	
業務履行中及び完了後に生じた事由による減点			
総合点 (65.0)		オプション点 ()	評定点(オプション) = (65.0)

採点表 採点結果（加減点分のみ）

	評価項目	評価の視点			創意工夫の 余地	総監督査員	監督員								#DIV/0!	加減点数 の評価項目別内訳				
							各分野													
							建築			電気設備		機械設備								
							意匠	構造	積算	電気設備	積算	機械設備	積算							
		配点	直接評価	配点	大きい 業務	小さい 業務	①	②-1	②-2	②-3	②-4	②-5	②-6	②-7						
		総括監督員評定点、監督員と各分野評定点の合計の比率					0	0												
		各分野比率					—	0	0	0	0	0	0	0	0					
体制 評価	業務の実施能力 (創意工夫の余地の大きい業務) 5 / 5 (創意工夫の余地の小さい業務) 5 / 5	業務実施体制	1	実施体制、自主管理	1	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	0				
		管理技術者の能力	2	業務の全体把握	0.5	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	0				
		(業務全体に関する評価)		工程管理	0.5	● ●		0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!					
				取組姿勢、責任感の強さ	0.5	● ●		0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!					
				説明力（プレゼンテーション力）、協調性	0.5	● ●		0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!					
				主任担当技術者の能力	2	他分野との調整	0.5	● ●	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	—管理技術 者評点			
				(担当分野に関する評価)		工程管理	0.5	● ●	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!				
						取組姿勢、責任感の強さ	0.5	● ●	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!				
						説明力（プレゼンテーション力）、協調性	0.5	● ●	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!				
		プロセス 評価	業務の実施状況 (創意工夫の余地の大きい業務) 10 / 14 (創意工夫の余地の小さい業務) 10 / 10	業務履行中の説明資料	4	記載の程度	2	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	0		
(途中成果物)に関する評価				途中成果物の内容	2	● ●	0	0		0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	0			
調整及び説明、対応の迅速性	3			打合せ内容の理解、記録	1	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	0			
				指示、協議事項への対応	1	● ●		0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	0			
				設計提案等の説明（プレゼンテーション力）	0	●	—	0	0	—	0	—	0	—	—	0	#DIV/0!	0		
				与条件の理解、業務への反映（設計提案）	7	与条件の理解、円滑な業務遂行、技術的検討	1.5	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	0		
				仕様書、基準類の理解	1.5	● ●	0	0		0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	0			
				施工に関する一般的な知識	1	● ●	0	0		0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	0			
				創意工夫、積極的な提案	0	●	—	0		0	—	0	—	0	—	—	0	#DIV/0!	0	
						専門的な知識、法令等の理解、特定行政庁等との調整	0	●	—	0	0	—	0	—	0	—	—	0	#DIV/0!	0
結果 評価	業務目的の達成度 (創意工夫の余地の大きい業務) 8 / 28 (創意工夫の余地の小さい業務) 8 / 20	業務目的の達成度	8	記載の程度	4	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	0				
				成果物の内容	4	● ●	—	0	0	—	0	—	0	—	—	—	0	#DIV/0!	0	
		課題への対応	4	物理的条件、社会的条件	0	●	0	0	0	—	0	—	0	—	—	—	0	#DIV/0!	0	
				要望、コスト	0	●	0	0	0	—	0	—	0	—	—	—	—	0	#DIV/0!	0
監督職員 評定点の計算	各分野得点				①		0	0	0	0	0	0	0	0						
	各分野配点				②		0	0	0	0	0	0	0	0						
	総括監督員評定点、総合評定点、各分野評定点（6.5 + 3.5 × ① ÷ ②）				③		#DIV/0!	—	—	—	—	—	—	—						
	監督職員得点（Σ ①）				④			0												
	監督職員配点（Σ ②）				⑤			0												
	監督職員評定点（6.5 + 3.5 × ④ ÷ ⑤）				⑥			#DIV/0!												

結果評価

評価項目		評価の視点		配点		配点		検査職員							
								各分野							
								建築			電気設備		機械設備		
								意匠	構造	積算	電気設備	積算	機械設備	積算	
								③-1	③-2	③-3	③-4	③-5	③-6	③-7	
		各分野比率						0	0	0	0	0	0	0	
業務目的の達成度 (創意工夫の余地の大きい業務) 16 / 28	業務目的の達成度		12	記載の程度	4	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0	
				成果物の内容	4	● ●	0	0	—	0	—	0	—	—	
				資料等の整理、指示、協議事項への対応	4	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(創意工夫の余地の小さい業務) 12 / 20	課題への対応		4	物理的条件、社会的条件	2	●	—	—	—	—	—	—	—	—
					要望、コスト	2	●	—	—	—	—	—	—	—	—
検査職員評定点の計算	各分野得点			⑦			0	0	0	0	0	0	0	0	
	各分野配点			⑧			0	0	0	0	0	0	0	0	
	各分野評定点 (6.5 + 3.5 × ⑦ ÷ ⑧)			⑨			—	—	—	—	—	—	—	—	
	検査職員得点 (Σ ⑦)			⑩			0								
	検査職員配点 (Σ ⑧)		16	(創意工夫の余地の大きい業務)	⑪		0								
			12	(創意工夫の余地の小さい業務)											
検査職員評定点 (6.5 + 3.5 × ⑩ ÷ ⑪)			⑫			#DIV/0!									

#DIV/0!

—

0

#DIV/0!

—

0

—

所見	第一次評定者	第二次評定者	最終評定者
総合評定点が80点以上 65点未満の場合は記入			

評価項目	評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)										評価細目			
業務実施能力				意匠		構造		積算		意匠	構造	積算			
	業務実施体制	実施体制 自主管理	配点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	✓	✓	✓	業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた		
			得点率	0	0 □ FALSE	0	0 □ FALSE	0	0 □ FALSE	□	□	□	配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた		
			得点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	✓	✓	✓	業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた		
					0 □ FALSE		0 □ FALSE		0 □ FALSE	□	□	□	第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた		
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握	配点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	✓	✓	✓	業務の目的及び内容を把握していた		
			得点率	0	0 □ FALSE	0	0 □ FALSE	0	0 □ FALSE	□	□	□	業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した		
			得点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	✓	✓	✓	業務の実施状況を把握していた		
					0 □ FALSE		0 □ FALSE		0 □ FALSE	□	□	□	業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した		
		工程管理	配点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	✓	✓	✓	当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた		
			得点率	0	0 □ FALSE	0	0 □ FALSE	0	0 □ FALSE	□	□	□	当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった		
			得点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	✓	✓	✓	必要な工程管理を行った		
					0 □ FALSE		0 □ FALSE		0 □ FALSE	□	□	□	発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った		
		取組姿勢 責任感の強さ	配点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	✓	✓	✓	打合せ等に参加した		
			得点率	0	0 □ FALSE	0	0 □ FALSE	0	0 □ FALSE	□	□	□	打合せ時の発言や提案が積極的になされた		
			得点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	✓	✓	✓	業務を統轄した		
					0 □ FALSE		0 □ FALSE		0 □ FALSE	□	□	□	強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した		
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	配点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	✓	✓	✓	業務の実施方針等に対する説明がなされた		
			得点率	0	0 □ FALSE	0	0 □ FALSE	0	0 □ FALSE	□	□	□	説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった		
			得点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	✓	✓	✓	発注者の意図を理解する姿勢が見られた		
					0 □ FALSE		0 □ FALSE		0 □ FALSE	□	□	□	発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した		
	他分野との調整		配点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	✓	✓	✓	担当分野に関して、他の分野との調整を図った		
			得点率	0	0 □ FALSE	0	0 □ FALSE	0	0 □ FALSE	□	□	□	他の分野との調整はすみやかに行われた		
			得点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	✓	✓	✓	他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた		
					0 □ FALSE		0 □ FALSE		0 □ FALSE	□	□	□	他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた		

評価項目	評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)								評価細目								
主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	工程管理	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ ☒	当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた					
		得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐ ☐	当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった					
		得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ ☒	担当分野について必要な工程管理を行った					
				0	□ FALSE		0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐ ☐	発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った					
	取組姿勢 責任感の強さ	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ ☒	打合せ等に参加した					
		得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐ ☐	打合せ等において、発言や提案が積極的なされた					
		得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ ☒	担当分野の成果物の取りまとめを行った					
				0	□ FALSE		0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐ ☐	成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた					
	説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ ☒	分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた					
		得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐ ☐	説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった					
		得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ ☒	発注者の意図を理解する姿勢が見られた					
				0	□ FALSE		0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐ ☐	発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した					
				意匠			構造			積算			意匠	構造	積算			
	小 計		配点	0			0			0								
			得点	0			0			0								
	業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ ☒	途中成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった			
得点率				0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐ ☐	途中成果物には十分な記載(書き込み)があった				
得点				0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ ☒	途中成果物の内容が理解しうる表現であった				
					0	□ FALSE		0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐ ☐	途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた				
途中成果物の内容		配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ ☒	工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった					
		得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐ ☐	ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんど無かった					
		得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ ☒	途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった					
				0	□ FALSE		0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐ ☐	途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた					
調整及び説明 対応の迅速性		打合せ内容の理解、記録	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ ☒	打合せごとに打合せ記録簿が作成された				
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐ ☐	打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された				
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ ☒	打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた				
					0	□ FALSE		0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐ ☐	打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた				
		指示、協議事項への対応	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ ☒	発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた				
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐ ☐	発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた				
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ ☒	発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった				
					0	□ FALSE		0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐ ☐	発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった				
				意匠			構造			積算			意匠	構造	積算			

評価項目	評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						評価細目						
			意匠		構造		積算		意匠	構造	積算			
調整及び説明 対応の迅速性	設計提案等の説明 (プレゼンテーション)	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	-	□ ※評価しない				
		得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	-	☒ ☒ 説明資料が準備されていた ☐ ☐ 説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった				
		得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	-	☒ ☒ 提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった ☐ ☐ 提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった				
				0	□ FALSE		0	□ FALSE						
業務の 実施 状況	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ ☒ 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた		
		得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐ ☐ 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた		
		得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ ☒ 業務の各段階で必要な検討がなされていた		
				0	□ FALSE		0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐ ☐ 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった		
	仕様書 基準類の理解	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ ☒ 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた		
		得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐ ☐ 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた		
		得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ ☒ 実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた		
				0	□ FALSE		0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐ ☐ 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた		
	施工に関する 一般的な知識	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ ☒ 施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた		
		得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐ ☐ 施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた		
		得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ ☒ 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた		
				0	□ FALSE		0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐ ☐ 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた		
	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	創意工夫 積極的な提案	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	-	□ ※評価しない			
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	-	☒ ☒ 発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った ☐ ☐ 成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた			
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	-	☒ ☒ 業務の目的、内容に沿った提案がなされた ☐ ☐ 提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した			
					0	□ FALSE		0	□ FALSE					
		専門的な知識、法令等の 理解 特定行政庁等との調整	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	-	□ ※評価しない			
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	-	☒ ☒ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた ☐ ☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた			
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	-	☒ ☒ 特定行政庁等の関係者との調整を行った ☐ ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った			
					0	□ FALSE		0	□ FALSE					
				意匠		構造		積算		意匠	構造	積算		
	小 計	配点	0			0			0					
		得点	0			0			0					

評価項目		評価の視点		配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						評価細目					
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ ☒	成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった	
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐ ☐	成果物には十分な記載(書き込み)があった	
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ ☒	成果物の内容が理解しうる表現であった	
					0	□ FALSE		0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐ ☐	成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
		成果物の内容	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	-		☒ ☒	成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた		
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	-		☐ ☐	成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった		
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	-		☒ ☒	成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた		
					0	□ FALSE		0	□ FALSE			☐ ☐	成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた		
	□ □ ※評価しない														
	課題への対応	物理的条件 社会的条件	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	-		☒ ☒	敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決方針に創意工夫が見られた		
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	-		☐ ☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった		
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	-		☒ ☒	敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決方針に創意工夫が見られた		
					0	□ FALSE		0	□ FALSE			☐ ☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった		
		要望 コスト	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	-		☒ ☒	利用者の要望に対する解決方針に創意工夫が見られた		
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	-		☐ ☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった		
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	-		☒ ☒	工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた		
					0	□ FALSE		0	□ FALSE			☐ ☐	事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた		
				意匠			構造			積算		意匠	構造	積算	
	小 計		配点	0			0			0					
			得点	0			0			0					
合 計		配点	0			0			0						
		得点	0			0			0						
評 定 点			-			-			-						

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目		評価の視点		配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						評価細目		
業務実施能力				電気			積算			電気積算		
	業務実施体制	実施体制 自主管理	配点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE	☒ ☒ 業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた
			得点率	0	0	□	FALSE	0	0	□	FALSE	☐ ☐ 配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた
			得点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE	☒ ☒ 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた
					0	□	FALSE		0	□	FALSE	☐ ☐ 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握	配点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE	☒ ☒ 業務の目的及び内容を把握していた
			得点率	0	0	□	FALSE	0	0	□	FALSE	☐ ☐ 業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した
			得点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE	☒ ☒ 業務の実施状況を把握していた
					0	□	FALSE		0	□	FALSE	☐ ☐ 業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した
		工程管理	配点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE	☒ ☒ 当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた
			得点率	0	0	□	FALSE	0	0	□	FALSE	☐ ☐ 当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった
			得点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE	☒ ☒ 必要な工程管理を行った
					0	□	FALSE		0	□	FALSE	☐ ☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った
		取組姿勢 責任感の強さ	配点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE	☒ ☒ 打合せ等に参加した
			得点率	0	0	□	FALSE	0	0	□	FALSE	☐ ☐ 打合せ時の発言や提案が積極的になされた
			得点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE	☒ ☒ 業務を統轄した
					0	□	FALSE		0	□	FALSE	☐ ☐ 強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	配点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE	☒ ☒ 業務の実施方針等に対する説明がなされた
			得点率	0	0	□	FALSE	0	0	□	FALSE	☐ ☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった
			得点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE	☒ ☒ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた
					0	□	FALSE		0	□	FALSE	☐ ☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した
	他分野との調整	他分野との調整	配点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE	☒ ☒ 担当分野に関して、他の分野との調整を図った
			得点率	0	0	□	FALSE	0	0	□	FALSE	☐ ☐ 他の分野との調整はすみやかに行われた
			得点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE	☒ ☒ 他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた
					0	□	FALSE		0	□	FALSE	☐ ☐ 他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた

評価項目		評価の視点		配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						評価細目	
主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	工程管理	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた	
		得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐	当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった	
		得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	担当分野について必要な工程管理を行った	
				0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐	発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った	
	取組姿勢 責任感の強さ	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	打合せ等に参加した	
		得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐	打合せ等において、発言や提案が積極的になされた	
		得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	担当分野の成果物の取りまとめを行った	
				0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐	成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた	
	説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた	
		得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐	説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった	
		得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	発注者の意図を理解する姿勢が見られた	
				0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐	発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した	
			電気			積算			電気	積算	
小 計		配点	0			0					
		得点	0			0					
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	途中成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐	途中成果物には十分な記載(書き込み)があった
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	途中成果物の内容が理解しうる表現であった
					0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐	途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
		途中成果物の内容	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐	ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんど無かった
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった
					0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐	途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた
	調整及び説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	打合せごとに打合せ記録簿が作成された
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐	打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた
					0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐	打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた
		指示、協議事項への対応	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐	発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった
					0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐	発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった
				電気			積算			電気	積算

評価項目		評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						評価細目	
業務の実施状況				電気		積算		電気	積算	
	調整及び説明 対応の迅速性	設計提案等の説明 (プレゼンテーション)	□ ※評価しない							
			配点	0	1	■ TRUE			☒	説明資料が準備されていた
			得点率	0	0	□ FALSE			☐	説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった
			得点	0	1	■ TRUE			☒	提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった
					0	□ FALSE			☐	提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった
	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐ 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ 業務の各段階で必要な検討がなされていた
					0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐ 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった
		仕様書 基準類の理解	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐ 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ 実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた
					0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐ 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた
		施工に関する 一般的な知識	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ 施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐ 施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒ 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた
					0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐ 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた
		創意工夫 積極的な提案	□ ※評価しない							
			配点	0	1	■ TRUE			☒	発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った
			得点率	0	0	□ FALSE			☐	成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた
			得点	0	1	■ TRUE			☒	業務の目的、内容に沿った提案がなされた
					0	□ FALSE			☐	提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した
		専門的な知識、法令等の 理解 特定行政庁等との調整	□ ※評価しない							
			配点	0	1	■ TRUE			☒	設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた
			得点率	0	0	□ FALSE			☐	設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた
			得点	0	1	■ TRUE			☒	特定行政庁等の関係者との調整を行った
					0	□ FALSE			☐	特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った
				電気		積算		電気	積算	
	小 計		配点	0			0			
			得点	0			0			

評価項目		評価の視点		配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						評価細目	
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐	成果物には十分な記載(書き込み)があった
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	成果物の内容が理解しうる表現であった
					0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐	成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
		成果物の内容	配点	0	1	■ TRUE				☒	成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた
			得点率	0	0	□ FALSE				☐	成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった
			得点	0	1	■ TRUE				☒	成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた
					0	□ FALSE				☐	成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた
	□ ※評価しない										
	課題への対応	物理的・社会的条件	配点	0	1	■ TRUE				☒	敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた
			得点率	0	0	□ FALSE				☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった
			得点	0	1	■ TRUE				☒	敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた
					0	□ FALSE				☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった
		要望コスト	配点	0	1	■ TRUE				☒	利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた
			得点率	0	0	□ FALSE				☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった
			得点	0	1	■ TRUE				☒	工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた
			0	□ FALSE				☐	事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた		
		電気				積算		電気	積算		
小 計		配点	0			0					
		得点	0			0					
合 計			配点	0			0				
			得点	0			0				
評 定 点				-			-				

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目		評価の視点	配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						評価細目	
業務実施能力				機械			積算			機械積算
	業務実施体制	実施体制 自主管理	配点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	☒ ☒	業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた	
			得点率	0	0 □ FALSE	0	0 □ FALSE	☐ ☐	配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた	
			得点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	☒ ☒	業務計画書等に表示された実施体制により、業務が履行されていた	
				0	0 □ FALSE		0 □ FALSE	☐ ☐	第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた	
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握	配点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	☒ ☒	業務の目的及び内容を把握していた	
			得点率	0	0 □ FALSE	0	0 □ FALSE	☐ ☐	業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した	
			得点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	☒ ☒	業務の実施状況を把握していた	
				0	0 □ FALSE		0 □ FALSE	☐ ☐	業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した	
		工程管理	配点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	☒ ☒	当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた	
			得点率	0	0 □ FALSE	0	0 □ FALSE	☐ ☐	当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった	
			得点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	☒ ☒	必要な工程管理を行った	
				0	0 □ FALSE		0 □ FALSE	☐ ☐	発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った	
		取組姿勢 責任感の強さ	配点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	☒ ☒	打合せ等に参加した	
			得点率	0	0 □ FALSE	0	0 □ FALSE	☐ ☐	打合せ時の発言や提案が積極的になされた	
			得点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	☒ ☒	業務を統轄した	
				0	0 □ FALSE		0 □ FALSE	☐ ☐	強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した	
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	配点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	☒ ☒	業務の実施方針等に対する説明がなされた	
			得点率	0	0 □ FALSE	0	0 □ FALSE	☐ ☐	説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった	
			得点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	☒ ☒	発注者の意図を理解する姿勢が見られた	
				0	0 □ FALSE		0 □ FALSE	☐ ☐	発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した	
	主任担当技術者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整	配点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	☒ ☒	担当分野に関して、他の分野との調整を図った	
			得点率	0	0 □ FALSE	0	0 □ FALSE	☐ ☐	他の分野との調整はすみやかに行われた	
			得点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	☒ ☒	他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた	
				0	0 □ FALSE		0 □ FALSE	☐ ☐	他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた	
		工程管理	配点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	☒ ☒	当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた	
			得点率	0	0 □ FALSE	0	0 □ FALSE	☐ ☐	当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった	
			得点	0	1 ■ TRUE	0	1 ■ TRUE	☒ ☒	担当分野について必要な工程管理を行った	
				0	0 □ FALSE		0 □ FALSE	☐ ☐	発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った	

評価項目		評価の視点		配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						評価細目	
	担当分野に関する評価	取組姿勢 責任感の強さ	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	打合せ等に参加した
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐	打合せ等において、発言や提案が積極的になされた
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	担当分野の成果物の取りまとめを行った
				0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐	成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた	
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた
得点率			0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐	説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった	
得点			0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	発注者の意図を理解する姿勢が見られた	
			0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐	発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した		
			機械			積算			機械	積算	
小 計		配点	0			0					
		得点	0			0					
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	途中成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐	途中成果物には十分な記載(書き込み)があった
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	途中成果物の内容が理解しうる表現であった
				0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐	途中成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
		途中成果物の内容	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)はなかった
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐	ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんどなかった
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった
				0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐	途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた	
	調整及び説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	打合せごとに打合せ記録簿が作成された
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐	打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた
				0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐	打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた	
		指示、協議事項への対応	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐	発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった
			0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐	発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった		
			機械			積算			機械	積算	

評価項目		評価の視点		配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)				評価細目					
業務の実施状況				機械		積算		機 械	積 算				
	調整及び説明 対応の迅速性	設計提案等の説明 (プレゼンテーション)	0						□ ※評価しない				
			配点	0	1	■ TRUE			☒	説明資料が準備されていた			
			得点率	0	0	□ FALSE			☐	説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった			
			得点	0	1	■ TRUE			☒	提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった			
					0	□ FALSE			☐	提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった			
	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒	☒	当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた	
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐	☐	与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた	
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒	☒	業務の各段階で必要な検討がなされていた	
					0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐	☐	検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった	
		仕様書 基準類の理解	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒	☒	工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた	
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐	☐	発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた	
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒	☒	実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた	
					0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐	☐	実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた	
		施工に関する 一般的な知識	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒	☒	施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた	
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐	☐	施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた	
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒	☒	材料、機器等に関する一般的な知識を有していた	
					0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐	☐	材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた	
		創意工夫 積極的な提案	0						□ ※評価しない				
			配点	0	1	■ TRUE			☒	発注者の求めに応じて、成果物のレベルを向上させるための提案を行った			
			得点率	0	0	□ FALSE			☐	成果物のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた			
			得点	0	1	■ TRUE			☒	業務の目的、内容に沿った提案がなされた			
					0	□ FALSE			☐	提案内容を採用することによって、成果物のレベルが著しく向上した			
			専門的な知識、法令等の 理解 特定行政庁等との調整	0						□ ※評価しない			
				配点	0	1	■ TRUE			☒	設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた		
				得点率	0	0	□ FALSE			☐	設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた		
		得点		0	1	■ TRUE			☒	特定行政庁等の関係者との調整を行った			
					0	□ FALSE			☐	特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った			
				機械		積算		機 械	積 算				
	小 計		配点	0			0						
			得点	0			0						

評価項目		評価の視点		配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						評価細目	
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐ ☐	成果物には十分な記載(書き込み)があった
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒ ☒	成果物の内容が理解しうる表現であった
					0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐ ☐	成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
		成果物の内容	配点	0	1	■ TRUE				☒	成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた
			得点率	0	0	□ FALSE				☐	成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった
			得点	0	1	■ TRUE				☒	成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた
					0	□ FALSE				☐	成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた
	0 ☐ ※評価しない										
	課題への対応	物理的条件 社会的条件	配点	0	1	■ TRUE				☒	敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた
			得点率	0	0	□ FALSE				☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった
			得点	0	1	■ TRUE				☒	敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた
					0	□ FALSE				☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった
		要望 コスト	配点	0	1	■ TRUE				☒	利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた
			得点率	0	0	□ FALSE				☐	採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった
			得点	0	1	■ TRUE				☒	工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた
					0	□ FALSE				☐	事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた
			機械			積算		機械	積算		
小 計		配点	0			0					
		得点	0			0					
合 計		配点	0			0					
		得点	0			0					
評 定 点			-			-					

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようすると、ERRORが出る。

評価項目		評価の視点	配点	得 点 率					得点		評価細目				
		優		やや	普通	やや	劣								
		1.0		0.5	0	-0.5	-1.0								
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	0	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)					0	1	■ TRUE ☒ 契約図書に基づき、実施体制を含む業務計画書等が期限までに提出された				
				0	□ FALSE ☐ 提出された実施体制は、業務を適切に遂行できるような構成及び人員配置となっていた										
				1	■ TRUE ☒ 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた										
				0	□ FALSE ☐ 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた										
	管理技術者の能力	管理技術者としての責務	0	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.75) =2⇒『やや劣』(得点率-0.5) =3⇒『やや劣』(得点率-0.25) =4⇒『普通』(得点率±0) =5⇒『やや優』(得点率0.25) =6⇒『やや優』(得点率0.5) =7⇒『やや優』(得点率0.75) =8⇒『優』(得点率1)					0	1	■ TRUE ☒ 業務の目的、内容及び業務の実施状況を把握していた				
				0	□ FALSE ☐ 業務の目的、内容及び業務の実施状況を踏まえ、適時に適切な業務実施の方針を提示した										
				1	■ TRUE ☒ 業務全体について、必要な工程管理を行った										
				0	□ FALSE ☐ 発注者が十分な時間的余裕を持って実施状況の確認を行えるような工程管理を行った										
				1	■ TRUE ☒ 打合せ等に参加し、状況を把握しつつ業務を統轄した										
				0	□ FALSE ☐ 打合せ時などで自ら発言・提案を行い、積極的に配下の担当者を統率するなど、積極的に業務を統轄した										
				1	■ TRUE ☒ 発注者に業務上必要な説明を行った										
				0	□ FALSE ☐ 発注者が理解しやすいよう工夫して説明を行い、関係者と協調して成果をとりまとめた										
				主任担当技術者の能力	主任担当技術者の役割	0	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.75) =2⇒『やや劣』(得点率-0.5) =3⇒『やや劣』(得点率-0.25) =4⇒『普通』(得点率±0) =5⇒『やや優』(得点率0.25) =6⇒『やや優』(得点率0.5) =7⇒『やや優』(得点率0.75) =8⇒『優』(得点率1)					0	1	■ TRUE ☒ 担当分野に関して、他の分野との調整を図った	
							0	□ FALSE ☐ 担当分野に関して、他の分野との調整が適切に行われ、十分な成果が得られた							
							1	■ TRUE ☒ 担当分野について、必要な工程管理を行った							
							0	□ FALSE ☐ 発注者が十分な時間的余裕を持って実施状況の確認を行えるような工程管理を行った							
	1	■ TRUE ☒ 打合せ等に参加し、状況を把握しつつ担当業務を行った													
	0	□ FALSE ☐ 打合せ等などで自ら発言・提案を行うなどして、積極的に業務を行った													
	小 計		0	##### / ±100					0						

業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	0	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	1 ■ TRUE ☒ 途中成果物は、理解しうる表現で最低限の記載(書き込み)があった 0 □ FALSE ☐ 途中成果物には十分な記載(書き込み)があり、理解しやすいように表現が工夫されていた 1 ■ TRUE ☒ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無く、業務目的に沿った内容であった 0 □ FALSE ☐ ミスはほとんど無く、発注者の意図が十分反映された内容となっていた
	調整及び説明 対応の迅速性	調整及び説明 対応の迅速性	0	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	1 ■ TRUE ☒ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項に関する対応がなされた 0 □ FALSE ☐ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項に関する対応が迅速に行われた 1 ■ TRUE ☒ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に沿ったものであった 0 □ FALSE ☐ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に十分応えるものであった
	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	0	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	1 ■ TRUE ☒ 与条件や必要な項目についての検討がなされた 0 □ FALSE ☐ 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった 1 ■ TRUE ☒ 業務を行う上で必要となる基準や法令類や施工方法等に関する知識を有していた 0 □ FALSE ☐ 上記の知識が、設計内容に十分反映されていた
	小 計		0	##### / ±100		0
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	0	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	1 ■ TRUE ☒ 成果物には最低限の記載(書き込み)があった 0 □ FALSE ☐ 成果物には十分な記載(書き込み)があった 1 ■ TRUE ☒ 成果物の内容が理解しうる表現であった 0 □ FALSE ☐ 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
		成果物の内容	—	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	—	1 ■ TRUE ☒ 成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた 0 □ FALSE ☐ 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった 1 ■ TRUE ☒ 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた 0 □ FALSE ☐ 成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた
	課題への対応		0	0 □ ※評価しない		
	課題への対応	物理的条件 社会的条件 要望 コスト	0	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	0	1 ■ TRUE ☒ 設計と条件、要望等に対する解決方針に創意工夫が見られた 0 □ FALSE ☐ 採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった 1 ■ TRUE ☒ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた 0 □ FALSE ☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた
				得点率		0
小 計		0	##### / ±100		0	
合 計		0	##### / ±100		0	
評 定 点		0 / 0 × 35 + 65 =			#####	##

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 最終評定者用〔建築〕

※該当する評価項目の『□』を『■』に置き換える。(■が加点、□が減点)

建築委託第4号①

評価項目		評価の視点		配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)										評価細目									
業務目的の達成度	記載の程度	意匠		構造		積算		意匠		構造		積算											
		配点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE	✓	✓	✓	成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった					
		得点率	0	0	□	FALSE	0	0	□	FALSE	0	0	□	FALSE	0	0	□	FALSE	成果物には十分な記載(書き込み)があった				
		得点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE	✓	✓	✓	成果物の内容が理解しうる表現であった					
				0	□	FALSE			0	□	FALSE			0	0	□	FALSE	成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた					
		成果物の内容	配点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE				✓	✓		成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた					
			得点率	0	0	□	FALSE	0	0	□	FALSE				□	□		成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった					
			得点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE				✓	✓		成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた					
					0	□	FALSE			0	□	FALSE				□	□		成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた				
		資料等の整理 指示、協議事項への対応	配点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE	✓	✓	✓	打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた				
			得点率	0	0	□	FALSE	0	0	□	FALSE	0	0	□	FALSE	□	□	□	打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた				
			得点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE	✓	✓	✓	発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた				
				0	□	FALSE			0	□	FALSE			0	0	□	FALSE	発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった					
	□ ※評価しない																						
	課題への対応	物理的条件 社会的条件	配点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE				✓	✓		敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた					
			得点率	0	0	□	FALSE	0	0	□	FALSE				□	□		採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった					
			得点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE				✓	✓		敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた					
					0	□	FALSE			0	□	FALSE				□	□		採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった				
		要望 コスト	配点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE				✓	✓		利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた					
			得点率	0	0	□	FALSE	0	0	□	FALSE				□	□		採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった					
			得点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE				✓	✓		工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた					
					0	□	FALSE			0	□	FALSE				□	□		事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた				
意匠		構造		積算		意匠		構造		積算													
合 計		配点	0			0			0														
		得点	0			0			0														
評 定 点			-			-			-														

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目		評価の視点		配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						評価細目				
				電気				積算		電気	積算			
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE	☒	☒	成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
			得点率	0	0	□	FALSE	0	0	□	FALSE	☐	☐	成果物には十分な記載(書き込み)があった
			得点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE	☒	☒	成果物の内容が理解しうる表現であった
					0	□	FALSE		0	□	FALSE	☐	☐	成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた
		成果物の内容	配点	0	1	■	TRUE					☒		成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた
			得点率	0	0	□	FALSE					☐		成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった
			得点	0	1	■	TRUE					☒		成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた
					0	□	FALSE					☐		成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた
	資料等の整理 指示、協議事項への対応	配点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE	☒	☒	打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた	
		得点率	0	0	□	FALSE	0	0	□	FALSE	☐	☐	打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた	
		得点	0	1	■	TRUE	0	1	■	TRUE	☒	☒	発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた	
				0	□	FALSE		0	□	FALSE	☐	☐	発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった	
	課題への対応	物理的条件 社会的条件	配点	0	1	■	TRUE					☒		敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた
			得点率	0	0	□	FALSE					☐		採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった
			得点	0	1	■	TRUE					☒		敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた
					0	□	FALSE					☐		採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった
		要望 コスト	配点	0	1	■	TRUE					☒		利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた
			得点率	0	0	□	FALSE					☐		採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった
			得点	0	1	■	TRUE					☒		工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた
					0	□	FALSE					☐		事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた
□ ※評価しない														
			電気			積算		電気	積算					
合 計		配点	0			0								
		得点	0			0								
評 定 点			-			-								

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目		評価の視点		配点、得点率、得点 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						評価細目		
				機械		積算		機械	積算			
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒	☒	成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった
			得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐	☐	成果物には十分な記載(書き込み)があった
			得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒	☒	成果物の内容が理解しうる表現であった
				0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐	☐	成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた	
		成果物の内容	配点	0	1	■ TRUE				☒		成果物の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた
			得点率	0	0	□ FALSE				☐		成果物の内容は、発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった
			得点	0	1	■ TRUE				☒		成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた
				0	□ FALSE				☐		成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた	
	資料等の整理 指示、協議事項への対応	配点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒	☒	打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた	
		得点率	0	0	□ FALSE	0	0	□ FALSE	☐	☐	打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた	
		得点	0	1	■ TRUE	0	1	■ TRUE	☒	☒	発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた	
			0	□ FALSE		0	□ FALSE	☐	☐	発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった		
	課題への対応	物理的条件 社会的条件	0 □ ※評価しない									
			配点	0	1	■ TRUE			☒		敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた	
			得点率	0	0	□ FALSE			☐		採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった	
			得点	0	1	■ TRUE			☒		敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた	
				0	□ FALSE			☐		採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった		
			要望 コスト	配点	0	1	■ TRUE			☒		利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた
				得点率	0	0	□ FALSE			☐		採用された創意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった
				得点	0	1	■ TRUE			☒		工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた
		0		□ FALSE			☐		事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた			
		機械		積算		機械	積算					
合 計		配点	0		0							
		得点	0		0							
評 定 点			-		-							

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

採点表 配点（加減点分のみ）

	評価項目	評価の視点			創意工夫の 余地 大きい 業務 小さい 業務	総括調査員	主任調査員または調査員								加減点数 の評価項目別内訳	
							各分野									
							建築			電気設備		機械設備				
							意匠	構造	積算	電気設備	積算	機械設備	積算			
		配点	直接評価	配点		①	②-1	②-2	②-3	②-4	②-5	②-6	②-7			
		総括調査員評定点、主任調査員と各分野評定点の合計の比率					0									
		各分野比率					—	0	0	0	0	0	0	0		
体制 評価	業務の実施能力 (創意工夫の余地の大きい業務)	業務実施体制	1	実施体制、自主管理	1	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		管理技術者の能力	2	業務の全体把握	0.5	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5 / 5 (創意工夫の余地の小さい業務)	(業務全体に関する評価)		工程管理	0.5	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				取組姿勢、責任感の強さ	0.5	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5 / 5			説明力（プレゼンテーション 力）、協調性	0.5	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				主任担当技術者の能力	2	他分野との調整	0.5	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0
			(担当分野に関する評価)	工程管理	0.5	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
					取組姿勢、責任感の強さ	0.5	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0	0
					説明力（プレゼンテーション 力）、協調性	0.5	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	プロセス 評価	業務の実施状況 (創意工夫の余地の大きい業務)	業務履行中の説明資料	4	記載の程度	2	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(途中成果物)に関する評価			途中成果物の内容	2	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
10 / 14 (創意工夫の余地の小さい業務)		調整及び説明、対応の迅速性	3	打合せ内容の理解、記録	1	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				指示、協議事項への対応	1	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10 / 10				設計提案等の説明（プレゼ ンテーション力）	0	●	—	0	0	—	0	—	0	—	0	
		与条件の理解、業務への反映（設 計提案）		7	与条件の理解、円滑な業務 遂行、技術的検討	1.5	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0	
				仕様書、基準類の理解	1.5	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0		
				施工に関する一般的な知識	1	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0		
				創意工夫、積極的な提案	0	●	—	0	0	—	0	—	0	—		
				専門的な知識、法令等の理 解、特定行政庁等との調整	0	●	—	0	0	—	0	—	0	—		
結果 評価	業務目的の達成度 (創意工夫の余地の大きい業務)	業務目的の達成度	8	記載の程度	4	● ●	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
				成果物の内容	4	● ●	—	0	0	—	0	—	0	—	—	
	8 / 28 (創意工夫の余地の小さい業務)	課題への対応	4	物理的条件、社会的条件	0	●	0	0	0	—	0	—	0	—	0	
				要望、コスト	0	●	0	0	0	—	0	—	0	—	0	
8 / 20																
調査職員 評定点の計算	各分野得点				①											
	各分野配点				②		0	0	0	0	0	0	0	0		
	総括調査員評定点、総合評定点、各分野評定点（6.5 + 3.5 × ① ÷ ②）				③											
	調査職員得点（Σ①）				④											
	調査職員配点（Σ②）				⑤											
	調査職員評定点（6.5 + 3.5 × ④ ÷ ⑤）				⑥											

結果評価

評価項目		評価の視点			検査職員 各分野								
					建築			電気設備		機械設備			
					意匠	構造	積算	電気設備	積算	機械設備	積算		
					③-1	③-2	③-3	③-4	③-5	③-6	③-7		
	各分野比率				0	0	0	0	0	0	0	0	
業務目的の達成度 (創意工夫の余地の大きい業務) 16 / 28	業務目的の達成度	12	記載の程度	4	●	●	0	0	0	0	0	0	0
			成果物の内容	4	●	●	0	0	—	0	—	0	—
			資料等の整理、指示、協議事項への対応	4	●	●	0	0	0	0	0	0	0
	(創意工夫の余地の小さい業務) 12 / 20	課題への対応	4	物理的条件、社会的条件	2	●	●	0	0	—	0	—	0
				要望、コスト	2	●	●	0	0	—	0	—	0
検査職員評定点の計算	各分野得点		⑦										
	各分野配点		⑧		0	0	0	0	0	0	0	0	
	各分野評定点 (6.5 + 3.5 × ⑦ ÷ ⑧)		⑨										
	検査職員得点 (Σ ⑦)		⑩										
	検査職員配点 (Σ ⑧)	16	(創意工夫の余地の大きい業務)	⑪									
		12	(創意工夫の余地の小さい業務)		0								
	検査職員評定点 (6.5 + 3.5 × ⑩ ÷ ⑪)		⑫										

0

0

0

0

0

0

0

建築設計等委託業務成績評定通知表

発注者名 高知市

委託業務名	〇〇新築工事に伴う設計委託業務		
業務委託料	当初:	最終:	¥0
履行期間	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日		
完了年月日	令和 年 月 日		
完了検査年月日	令和 年 月 日		
契約相手方名称・所在地	名称: 名称 所在地: 住所		
管理技術者氏名	× × × ×		
担当主任技術者氏名	建築: 記入必要 構造: 電気: 機械:		
業務評定点			
① 総合点(基礎項目 ^{注1)} 及び創意工夫項目 ^{注2)} の評価による)			(65)
② 基礎点(基礎項目のみの評価による)			(65)
管理技術者評定点			
管理技術者評定点(管理技術者に対する評価)			(#####)

注1) 基礎項目とは、全ての業務に共通する基礎的な内容に関する評価項目をいう。
注2) 創意工夫項目とは、業務の履行上の創意工夫に関する評価項目をいい、「創意工夫の余地の小さい業務」については評価を行わない。
注3) 総合点には、業務履行中の減点がある場合、それを加算している。